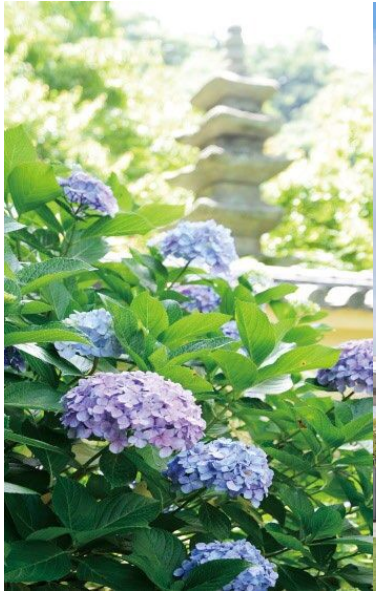




鎌倉市 環境保全協定に基づく連絡会

2026年 7月 5日

アイパークインスティテュート株式会社



(1) 2025年度 環境測定結果報告

- a. 排水測定の結果、ほぼ管理目標値以下であったが、銅及びその化合物の管理目標値超過があった（法定の基準値は超えていない）。
- b. 排気、騒音、振動、臭気については測定の結果、すべて管理目標値以下であった。
- c. 土壌調査の結果、六価クロムと砒素の基準超過があった。地下水は、昨年通り建物建設時と変わらない値。
- d. テナントにおいて毒物管理の不整合があったため、管理体制を強化した。
- e. 動物実験施設の第三者認証調査が完了。引き続き完全認証を維持。

(2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況

- a. 入居・入会を合わせて企業・団体数約220社、入居者約3,500名
- b. ボランティア清掃、チャリティ映画上映会などの地域貢献活動に取り組んでいる
- c. 湘南アイパークフェスタを5月23日に開催した
- d. 秋のイベントとして新湘南ウェルビーイングフェスタを11月21日に開催予定



本日の議題

- (1) 2025年度 環境測定結果報告
- (2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況



(1) 2025年度 環境測定結果報告



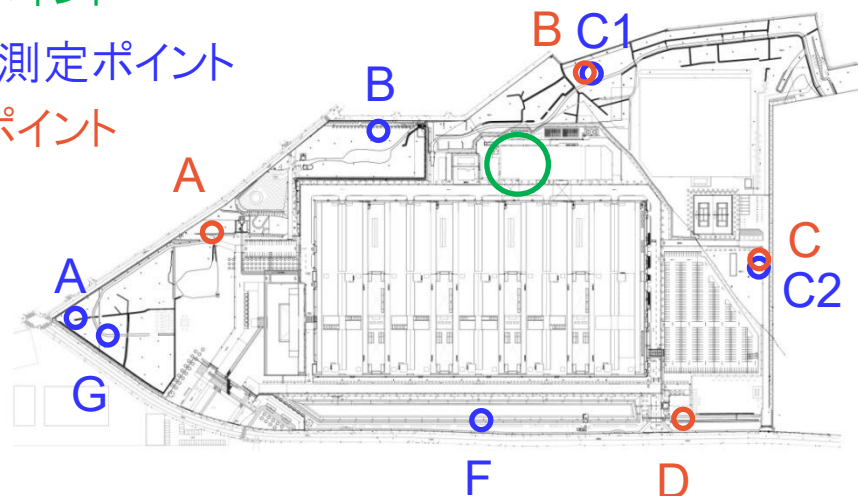
環境保全協定に基づいた環境測定の実施スケジュール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
排水（1回/月）												
排気（2回/年）												
騒音（4回/年）												
振動（4回/年）												
臭気（1回/年）												

排気測定ポイント

騒音・振動測定ポイント

臭気測定ポイント





排水

測定項目	単位	法令基準	管理目標 (協定)	測定頻度 (協定)	測定値 (最小値)	測定値 (最大値)
水温	℃	45	40	常時	17.4	34.2
水素イオン濃度(pH)		5~9	5.8~8.6	〃	6.6	8.2
全有機炭素(TOC)	mg C/L	-	250	〃	0	114
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	300	1回/月	5.5	99
浮遊物質(S S)	mg/L	600	300	〃	4	130
ルルハサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/L	5	2.5	〃	<1	<1
ルルハサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/L	30	15	〃	<1	7
沃素消費量	mg/L	220	110	〃	1	25
フェノール類	mg/L	0.5	0.25	〃	<0.005	0.050
銅及びその化合物	mg/L	1	0.5	〃	0.06	0.51
亜鉛及びその化合物	mg/L	1	0.5	〃	0.01	0.15
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/L	3	1.5	〃	0.01	0.07
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/L	1	0.5	〃	<0.01	0.01
クロム及びその化合物	mg/L	2	1	〃	<0.02	<0.02
ニッケル含有量	mg/L	1	0.5	〃	<0.01	0.06
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.03	0.015	〃	<0.002	<0.002
シアン化合物	mg/L	1	0.5	〃	<0.02	<0.02
有機燐化合物	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.01	<0.01
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.01	<0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.02	<0.02
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.002	<0.002



銅及びその化合物の管理目標超過がありました。

※ TOCの年間平均値 = 12.6 (mgC/L)



排水

測定項目	単位	法令基準	管理目標 (協定)	測定頻度 (協定)	測定値 (最小値)	測定値 (最大値)
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.005	0.0025	1回/月	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	検出されないこと	〃	検出されず	検出されず
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	0.0015	〃	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.01	<0.01
四塩化炭素	mg/L	0.02	0.01	〃	<0.001	<0.001
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	0.02	〃	<0.002	<0.002
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	0.5	〃	<0.01	<0.01
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	0.2	〃	<0.02	<0.02
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	1.5	〃	<0.001	<0.001
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	0.03	〃	<0.003	<0.003
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	0.01	〃	<0.001	<0.001
チウラム	mg/L	0.06	0.03	〃	<0.006	<0.006
シマジン	mg/L	0.03	0.015	〃	<0.002	<0.002
チオベンカルブ	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.01	<0.01
ベンゼン	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.005	<0.005
1,4-ジオキサ	mg/L	0.5	0.25	〃	<0.05	<0.05
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.001	<0.001
ほう素及びその化合物	mg/L	10	5	〃	<0.1	<0.1
ふっ素及びその化合物	mg/L	8	4	〃	<0.08	0.15
アンモニア性窒素,亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	380	190	〃	2.1	28
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	5	1回/年	0.00079	0.00079

銅及びその化合物以外は管理目標を超えることはありませんでした。



銅及びその化合物の濃度基準超過について



経緯： 1月8日に採水を行った湘南アイパークの排水モニタリングにおいて、銅及びその化合物の濃度が0.51mg/Lとなり、環境保全協定の管理目標値を超過しました(管理目標値0.5mg/L、下水道法の基準値1.0mg/L)。

原因と対策： 毎月実施しているボイラーメンテナンスで発生する廃液が十分に希釈されなかったことが原因と判明しました。鎌倉市環境保全課にご報告し、今後は当該の廃液を回収し、産廃として処理いたします。対策後、濃度は下がって安定しております。

湘南アイパークではボイラーで蒸気を作り、実験廃棄物の滅菌や冬の暖房、加湿などに利用しています。ボイラーで作られた蒸気は研究所内の滅菌機や空調設備で熱交換され水になり、再利用水としてボイラーに戻り蒸気となって循環しています。蒸気を使用する機器の一部は熱伝導性の高い銅でできており、水が繰り返し使用されることでボイラー内に銅を含むスラッジ(泥)が溜まります。これを毎月メンテナンスで清掃し、洗浄水を排水していました。



排気（大気排出）



ボイラー

施設名	測定項目							
	ばいじん(g/m ³ N)				窒素酸化物(ppm)			
	(酸素濃度 5%)				(酸素濃度5%)			
	法令基準	管理目標	測定値		法令基準	管理目標	測定値	
			9/16-19	3/23-26			9/16-19	3/23-26
ボイラーNo.1	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	16	19
ボイラーNo.2	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	16	20
ボイラーNo.3	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	16	19
ボイラーNo.4	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	14	22
ボイラーNo.5	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	14	20
ボイラーNo.6	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	15	20
ボイラーNo.7	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	14	20
ボイラーNo.8	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	15	15
ボイラーNo.9	0.3	0.05	<0.001	0.002	45.7	30.5	17	14
ボイラーNo.10	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	15	19
ボイラーNo.11	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	16	18
ボイラーNo.12	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	17	20
ボイラーNo.13	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	17	16
ボイラーNo.14	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	18	18
ボイラーNo.15	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	17	22
ボイラーNo.16	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	15	20
ボイラーNo.17	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	17	18
ボイラーNo.18	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	18	17
ボイラーNo.19	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	15	15
ボイラーNo.20	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	18	16
ボイラーNo.21	0.3	0.05	0.001	0.001	45.7	30.5	15	14
ボイラーNo.22	0.3	0.05	0.001	<0.001	45.7	30.5	15	14
ボイラーNo.23	0.3	0.05	0.001	0.001	45.7	30.5	17	13
ボイラーNo.24	0.3	0.05	0.001	0.001	45.7	30.5	16	15
ボイラーNo.25	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	16	15
ボイラーNo.26	0.3	0.05	0.001	0.001	45.7	30.5	17	15
ボイラーNo.27	0.3	0.05	0.001	運転停止	45.7	30.5	17	運転停止
ボイラーNo.28	0.3	0.05	0.001	0.001	45.7	30.5	17	20
ボイラーNo.29	0.3	0.05	<0.001	0.001	45.7	30.5	20	19
ボイラーNo.30	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	19

排気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。



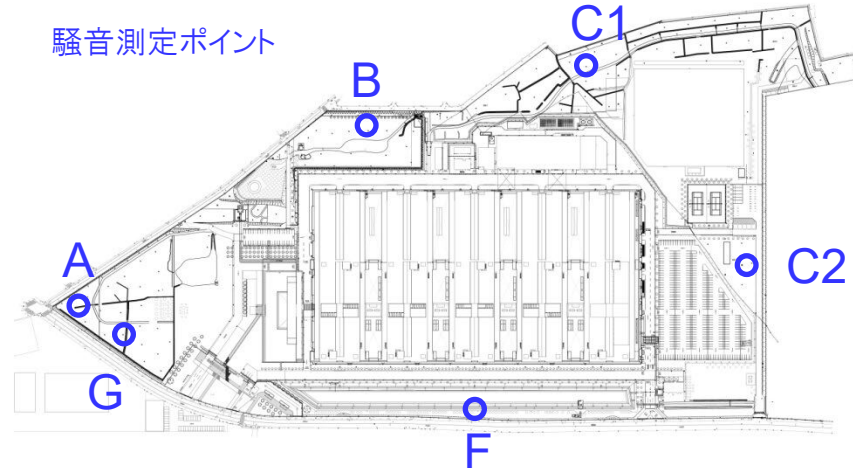
排気（大気排出）



ガスエンジン

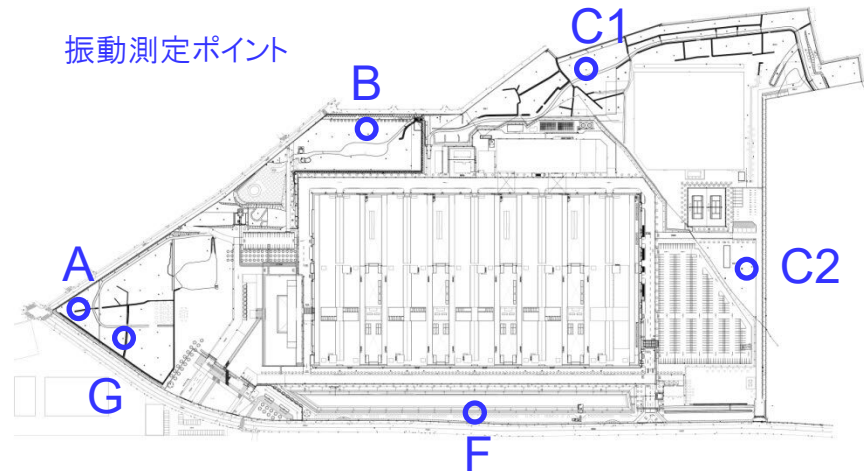
施設名	測定項目							
	ばいじん(g/m ³ N)				窒素酸化物(ppm)			
	(酸素濃度11.5%)				(酸素濃度11.5%)			
	法令基準	管理目標	測定値		法令基準	管理目標	測定値	
			9/22	3/24,27			9/22	3/24,27
ガスエンジンNo.1	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	7	9
ガスエンジンNo.2	0.11	0.04	<0.001	運転停止	90.4	18	7	運転停止
ガスエンジンNo.3	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	8	15
ガスエンジンNo.4	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	8	4

排気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。



測定地点	管理目標 (法令基準)				騒音レベル L A05(dB)															
	朝	昼	夕	夜	朝				昼				夕				夜			
					5/2	8/26	11/27	2/4	5/1	8/25	11/26	2/3	5/1	8/25	11/26	2/3	5/1-2	8/25-26	11/26-27	2/3-4
A	62.5 (62.5)	65 (65)	62.5 (62.5)	55 (55)	37	47	49	50	46	52	54	50	41	57	49	49	33	42	42	39
B	60 (60)	62.5 (62.5)	60 (60)	52.5 (52.5)	40	54	48	43	44	53	47	42	41	55	42	41	39	44	40	39
C1	60 (65)	62.5 (70)	60 (65)	52.5 (55)	38	45	44	43	42	53	48	43	40	51	45	39	38	51	42	39
C2	60 (65)	62.5 (70)	60 (65)	52.5 (55)	44	47	44	44	50	53	48	47	45	54	44	43	43	49	43	43
F	75 (75)	75 (75)	75 (75)	65 (65)	39	47	49	49	47	53	50	58	43	48	49	48	38	45	42	47
G	67.5 (67.5)	70 (70)	67.5 (67.5)	57.5 (57.5)	37	47	49	49	48	55	54	50	38	54	50	49	35	50	45	39

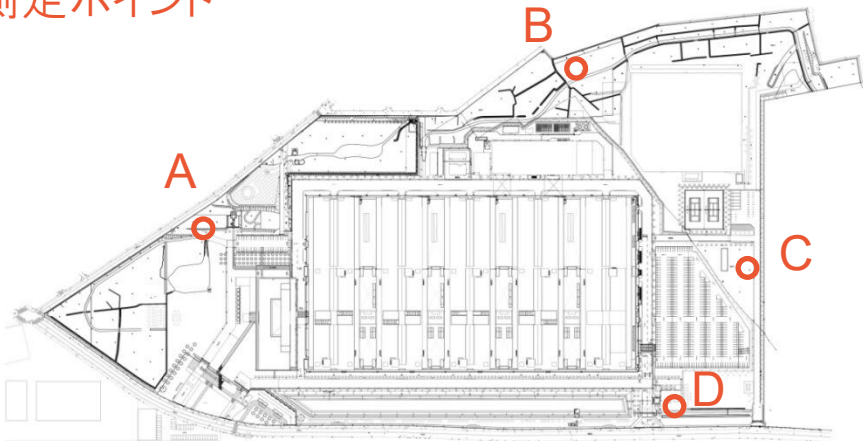
騒音測定の結果、すべて管理目標値以下でした。2026年度から、騒音・振動の測定月を4月,7月,10月,1月に変更します。



測定地点	管理目標 (法令基準)		振動レベル L 10(dB)							
	昼	夜	昼				夜			
			5/1	8/25	11/26	2/3	5/1-2	8/25-26	11/26-27	2/3-4
A	65 (65)	60 (60)	<30	33	33	31	<30	<30	<30	<30
B	65 (65)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30
C1	65 (70)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30
C2	65 (70)	60 (60)	<30	33	<30	31	<30	<30	<30	<30
F	70 (70)	65 (65)	<30	31	30	35	<30	<30	<30	<30
G	65 (65)	60 (60)	<30	32	30	<30	<30	<30	<30	<30

振動測定の結果、すべて管理目標値以下でした。

臭気測定ポイント

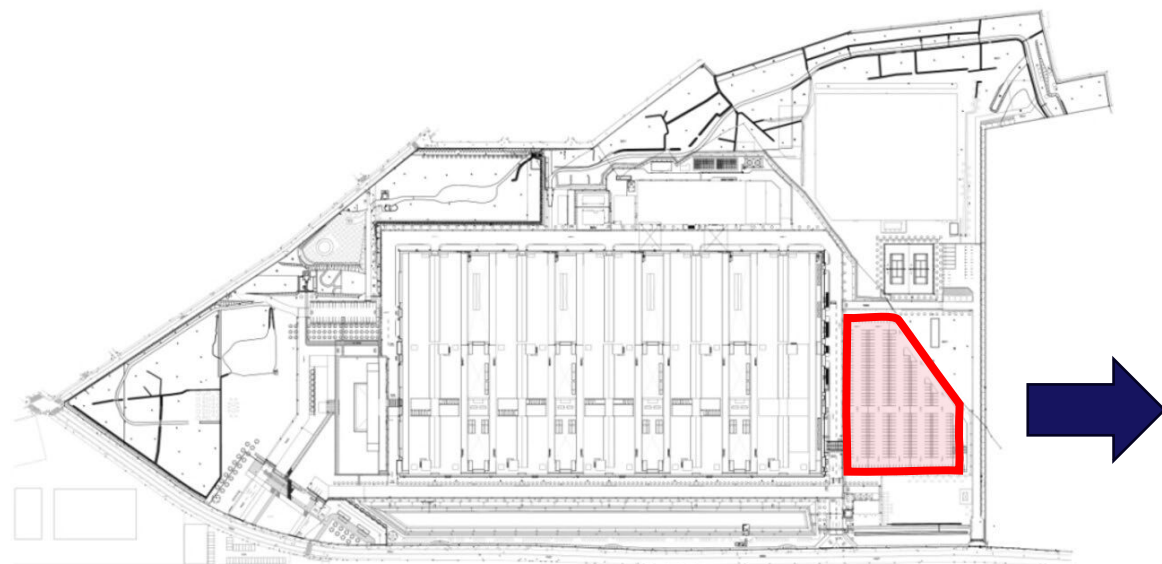


測定地点	法令基準	管理目標	臭気指数 8月14日
A	15	10	<10
B	15	10	<10
C	15	10	<10
D	15	10	<10

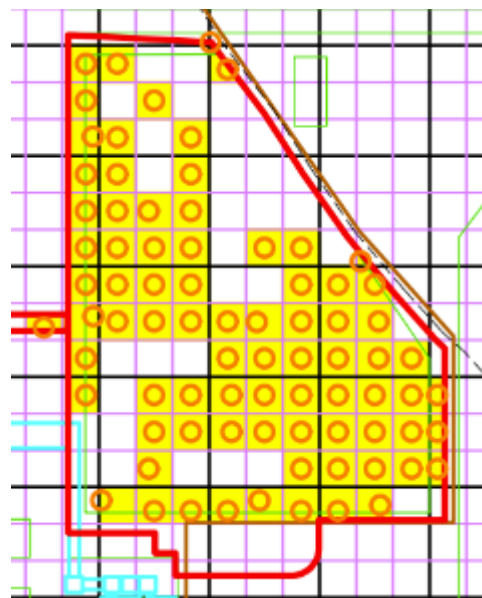
臭気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。



土壌調査

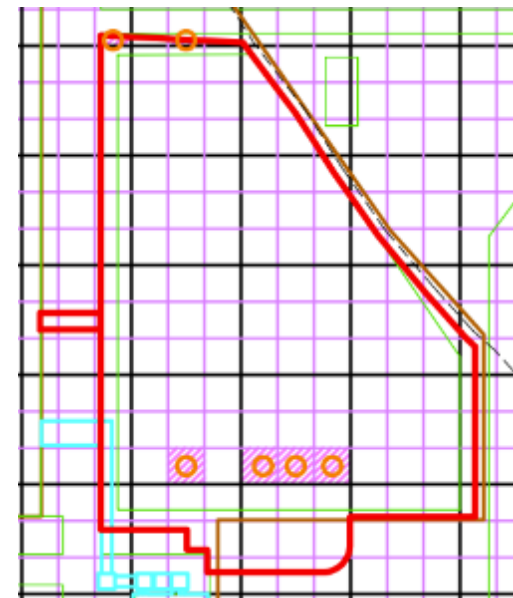


六価クロムの基準超過 



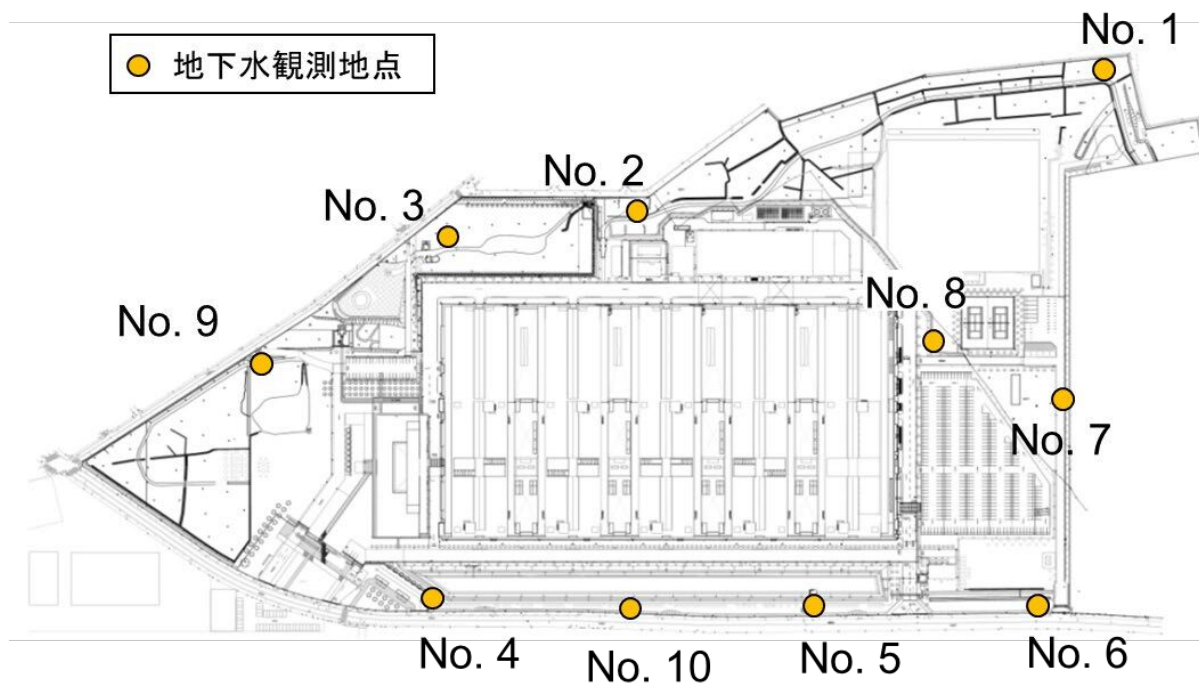
最大濃度 : 0.27mg/L
基準値 : 0.05mg/L

砒素の基準超過 



最大濃度 : 0.018mg/L
基準値 : 0.01mg/L

現在の東駐車場に新棟を建設予定です。建設前に法定に従って土壌調査を実施したところ、六価クロムと砒素の基準超過（溶出量基準）が見つかりました。六価クロムについては、2020年の土地売却時調査においても道路下の土壌で基準超過が確認されておりました。この基準超過は研究所建設時に路盤材として使用された湘南工場由来のコンクリートガラが原因であり、今回の調査範囲においても路盤材に同様の材料が使用されていたことを確認しています。砒素は数か所で基準超過があり、自然由来と考えております。建設前に土壌の入れ替え工事を行います。工事中は汚染物質が拡散しないための措置（カバー、散水、工事車両のタイヤの洗浄など）を実施いたします。



測定日 2025年4月24日、7月17日、10月24日、
2026年1月23日 単位 mg/L

物質	地下水基準	最大検出濃度	備考
ふっ素	0.8	1.8 (No.1)	1.1 (No.2) 1.3 (No.7) 1.3 (No.8) 合計4地点で 基準超過となった
砒素	0.01	0.002 (No.3)	No.3以外では すべて0.001未満 (検出限界未満)
六価クロム	0.02	0.005未満	検出限界未満
鉛	0.01	0.005未満	検出限界未満

地下水観測井戸10地点で年に4回(4月、7月、10月、1月)測定を実施いたしました。ふっ素は過去数年間と同様に4地点で基準値超過が見られましたが、井戸水を飲まないように注意して生活していただければ健康への影響はありません(自然由来のものと考えられます)。六価クロムは検出されませんでしたので、地下水に拡散するような事は起きていないと考えています。鉛は検出限界未満であり、砒素は1地点で検出されましたが、地下水基準以下でした。今後も年に4回のモニタリングを継続いたします。



テナントの毒物管理不整合について

2025年5月30日、湘南アイパークに入居のシンクレスト株式会社が所有する毒物「三塩化ほう素」について、使用量と残存量に不整合があることが判明しました。調査の結果、記録されていない使用分が存在していたことが明らかとなり、同社は2025年6月17日に自社ホームページ上で本件について報告・謝罪を行いました。さらに詳細な調査により、他の劇物についても使用量の記録に不備があったことが確認されました。これらはいずれも社内管理記録の不備によるものであり、外部への流出や持ち出しの形跡はなく、藤沢警察署および藤沢保健所（10月1日に最終報告書を受理）とも相談の上、事件性はないと判断されております。湘南アイパークとしては、施設管理者の立場から、テナントにおける毒劇物の管理状況を定期的に確認する運用を強化し、安全管理体制の向上に努めてまいります。

三塩化ホウ素について：空気中の水分に触れると速やかに分解する気体です。本件で扱われた物は三塩化ホウ素を有機溶媒に溶解した試薬であり、冷蔵保存が必要であるため、研究所外への持ち出しは困難と考えております。人体への影響としては急性毒性があり、皮膚・眼・気道に強い刺激や腐食性を示すほか、吸入により喉頭水腫や肺水腫を引き起こし、多量吸入時には死亡に至る可能性もありますが、強い刺激性を有することから大量摂取は想定しにくいと考えております。



湘南アイパーク 生物実験に関する報告



湘南アイパークでは、以下の種類の生物実験に対応した委員会が設置されており、全て実施前の計画書審査が行われている。

- ✓ 遺伝子組換え実験、バイオセーフティ管理

⇒生物実験安全委員会にて審査

- ✓ 動物使用実験

⇒動物実験委員会にて審査

注) 遺伝子組換え生物を用いた動物実験は両方の委員会審査が必要



- ✓ 生物実験を行う実験者には導入時教育、年次定期教育の受講を義務付け
- ✓ 委員会による報告書の確認、定期的な実験室確認
- ✓ 実験廃液や使用後の実験材料は回収、不活化処置後に産業廃棄物として外部に委託処理
- ✓ 動物実験に関しては、動物のウェルビーイングに配慮したハードウェア設計や飼育方法、ならびに従事者の安全衛生に配慮した運用等が総合的に評価され、国際的な第三者評価機関であるAAALACインターナショナル（国際実験動物管理公認協会）の完全認証を2012年に初回取得、維持している
- ✓ 実験に用いられた動物の焼却は、旧武田薬品湘南研究所が開所した2011年以来、すべて外部委託しており、アイパークにて焼却した実績はない



遺伝子組換え実験、バイオセーフティ管理

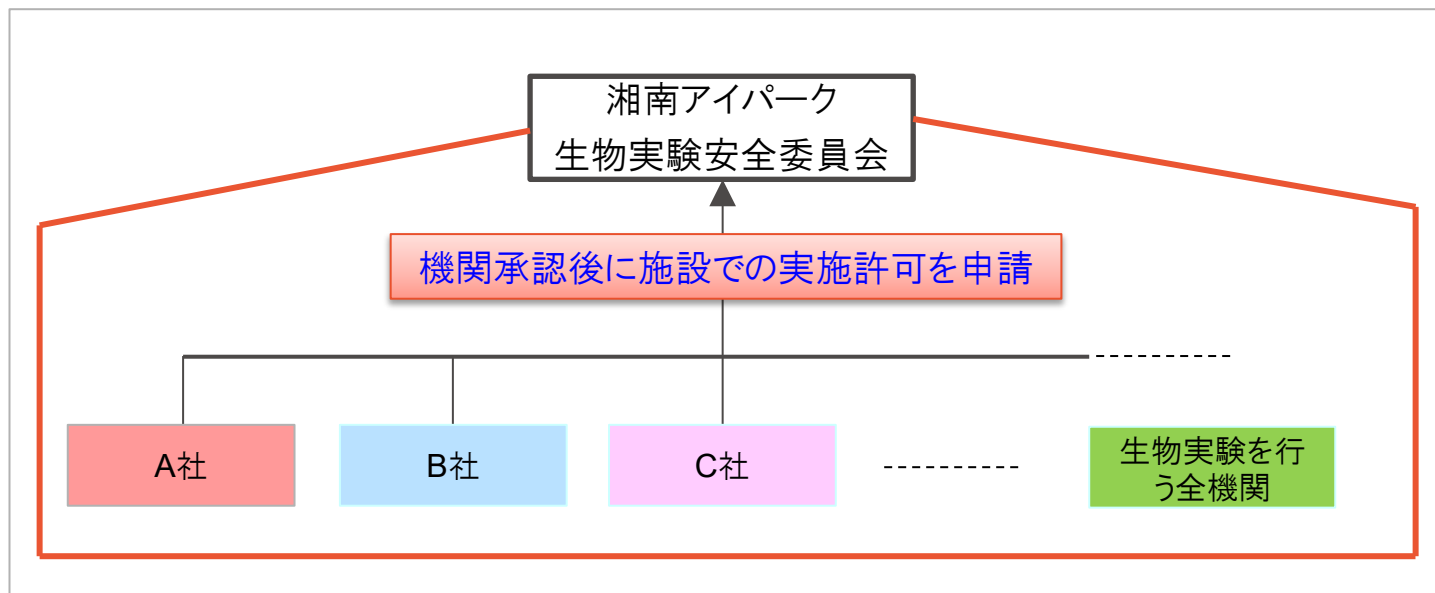
- ✓ 全ての対象者への導入教育、定期教育を実施
- ✓ 遺伝子組換え生物の外部環境への漏出事例は発生していない
- ✓ 環境保全協定に抵触する生物材料の使用はない

動物使用実験

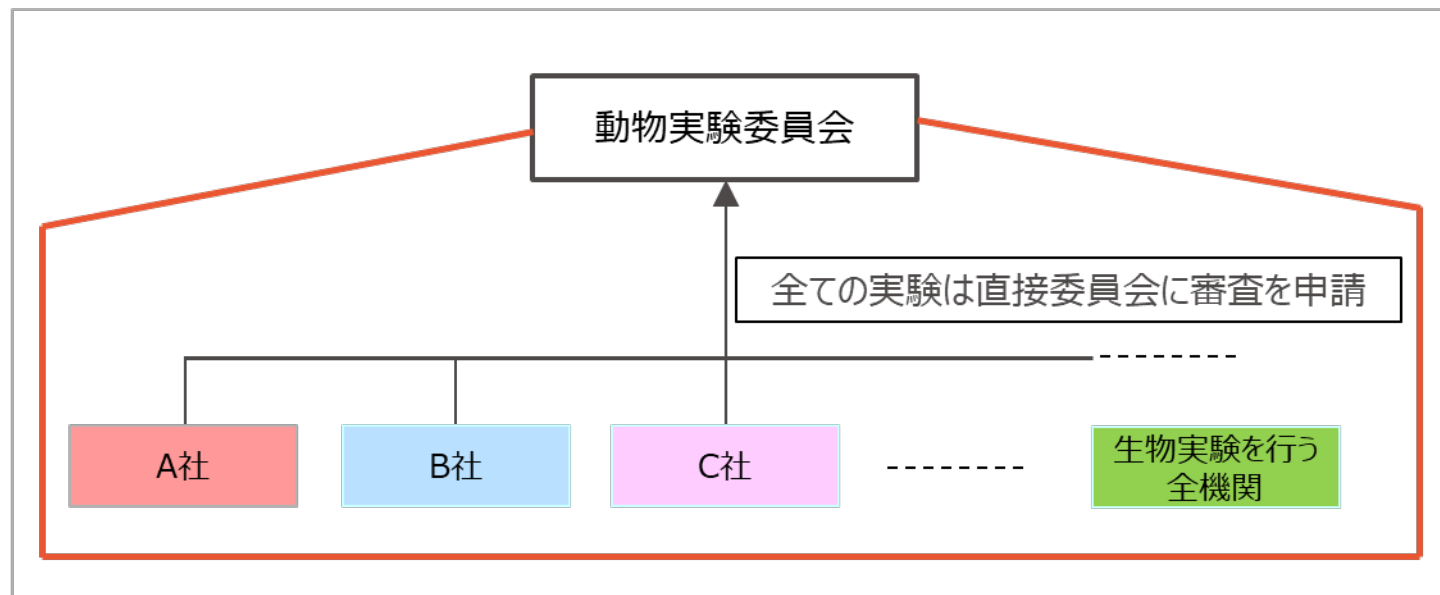
- ✓ 全ての対象者への導入教育、定期教育を実施
- ✓ AAALAC Internationalの認証更新調査が完了し、完全認証を維持



遺伝子組換え実験、バイオセーフティ管理



遺伝子組換え実験、バイオセーフティ管理を行う実験を行う場合、各テナントはそれぞれ独立の研究機関として計画書の内容を確認・承認し、湘南アイパーク生物実験安全委員会に許可申請する。最終的に湘南アイパーク生物実験安全委員会が施設として実施許可後に実験可能となる。



湘南アイパークは、AAALAC International（国際実験動物ケア評価認証協会）の第三者認証を取得している。そのため、一つの動物実験委員会は全てのテナントの動物使用計画を直接審査し、実施承認を与える。また3年に一度、AAALAC Internationalによる認証審査を受ける。

(2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況



企業の集積：入居・入会あわせて約220社の企業・団体、 約3,500名のコミュニティがつくられています



製薬 Pharmaceuticals							
Tenants							
maruho							
Members							
創薬 Drug Discovery							
Tenants							
UBE							
Members							
次世代医療 New Modality							
Tenants							
Vetanic							
Members							
ヘルスサイエンス Health Science							
Tenants							
細胞農業 Cellular Agriculture							
Tenants							

研究開発支援 Research and Development Support							
Tenants							
Members							
研究機器 / 医療機器 Research Equipment / Medical Devices							
Tenants							
Members							
AI / IoT / ロボティクス AI /IoT/ Robotics							
Members							
ビジネスサポート Business Support							
Tenants							
Members							
金融・VC Finance / VC				行政 Administration			
Members				Tenants			
総合商社 / 専門商社 Trading Company							
Tenants							
Members							



アイパークの地域に向けた2大イベント



春（5月）のイベント

子ども・若者世代を中心に
アイパーク研究者と交流し
ライフサイエンスに触れる機会にする



秋（11月）のイベント

住民の皆さんが
自らの健康を思い描き、
ウェルビーイングな日々を送る契機とする



アイパークフェスタ 2026では、こども向けトークショー、中学生・高校生のサイエンス発表、科学展示など、アイパークの研究者が研究内容や自社製品の効果をわかりやすく紹介し、約2,800名の参加者から大好評でした



サイエンス体験ブース



サイエンスステージ（宮下芳明先生）



芝生で体を動かそう！



サイエンス体験ブース



湘南アイパーク学生研究発表会
～あつまれ未来の研究者！～



なんで？を研究者にきいてみよう！
くすり創りのひみつトーク



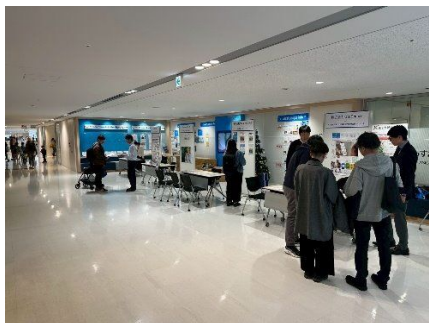
新湘南ウェルビーイングフェスタでは、住民の皆様の健康課題を取り上げ、健康寿命の延伸、ウェルビーイングの実現に貢献していきます



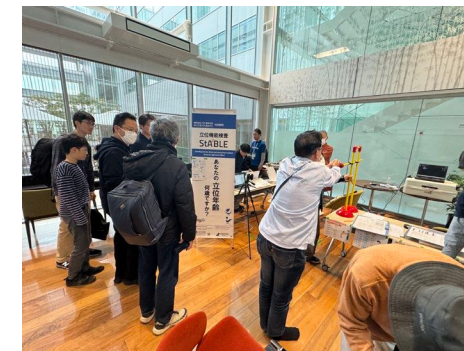
新湘南ウェルビーイングフェスタ（2025.11.29 参加者 約1,600名）の開催内容

企業展示

約400メートルのブロードウェイに、約40の企業・団体の体験型展示



健康チェックゾーン



ワークショップ

ワークショップ

講堂A

- 9:20~10:40
お腹の病気をともに考える、患者さんと市民と一緒に作る未来のクスリー患者・市民が製薬企業とできること
「お腹の不調」を題材に、製薬会社、患者、住民が製薬に貢献できることを考えます。
- 11:10~12:30
創業エコシステムがまちに広がる～湘南から世界へ、ボストンに学ぶ～
大学・スタートアップ・大企業が連携し合い新しい価値を生み出すボストンの最新情報や湘南アイパークが描く未来を交えて「エコシステム」を解き明かします！
- 13:20~14:40
「空間を身にまとう時代」の都市や移動で生まれるウェルビーイングとは？
ARグラスやXR技術が当たり前になり、目に見えないあらゆる空間に多様なコンテンツが現れる未来には住宅・商業施設、移動空間に生まれるウェルビーイングはどんなものか。最新のXR体験を通して、株式会社STYLYと共に考えてみませんか。
- 15:10~16:30
自分の健康は自分で守る
PHRアプリ活用で、これからの健康管理が体験できます！

講堂B

- 9:20~10:40
『ウェルビーイングってなんだろう～しあわせは身近なところにある～』
くらしの中に、ある自分らしいしあわせを見つけるワークショップ。
- 11:10~12:30
『ウェルビーイングってなんだろう～いるなしあわせのカチが詰まった、未来のまちを創ろう～』
言葉や絵を使って、みんなで理想のまちを考えるワークショップ。
- 13:20~14:40
健康をつなぐ鎌倉緑花プロジェクト（アイパークでの社会実験の成果報告会）
秋ほどお花が楽しめる仕掛けを作り、街づくりの一員になる感覚を味わう。
- 15:10~16:30
音でととのうウェルビーイング
— はじめての音楽療法体験会 —
2人の専門家が「音楽療法」をやさしく解説、実際に体験し、心とからだの深い関係、将来のウェルビーイングな生活に向けて、新しい取り組みについて皆さまの理解を深めます。

AR、XR体験 乗り物体験



新湘南ウェルビーイングフェスタ 2025では、健康やウェルビーイングに関する有益な講演、真剣な議論、最新のテクノロジーの体験、楽しいパフォーマンスを、約1,600名の参加者が楽しみ、賑わいました



ブース展示



ワークショップ



青空ウェルビーイング



体験コーナー（電動トゥクトゥク）

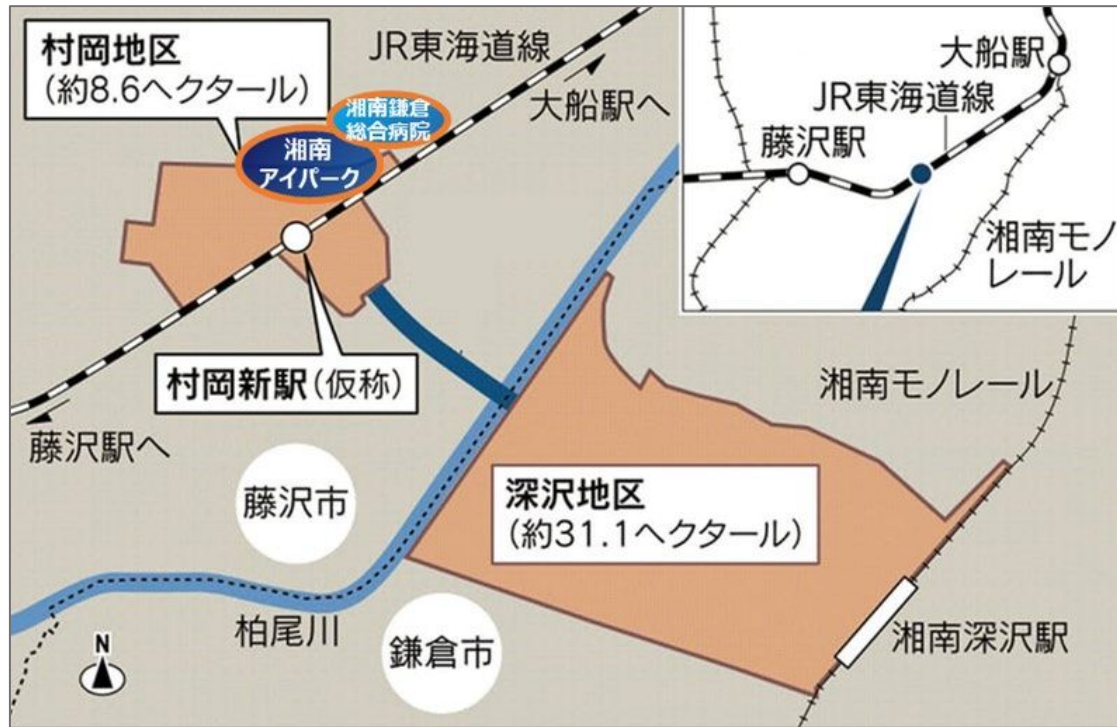


パフォーマンス

5者連携から始まった、新湘南ウェルビーイング活動

背景

- 2019年：5者覚書（神奈川県・藤沢市・鎌倉市・湘南鎌倉総合病院・湘南アイパーク）



（ゴール：実現したい世界）

村岡、深沢地区に住む人、働く人、訪れる人の誰もが、最先端の技術を享受しながら、健康で、安全、安心に暮らせる

→ 村岡深沢 最先端ヘルスイノベーション拠点構想

- 2024年：新湘南ウェルビーイングコンソーシアム（SWC）設立 → 社会実装フェーズへ

ヘルスイノベーションに囲まれる毎日とは？

もしもの時の「安心」

1. 救急：倒れた父の持病をその場で共有



6. 災害：避難所でもいつもの薬がわかる



10. 人生の最後：自分の「意思」を家族に託す



家族と成長の「支え」

2. 子どもの発熱：母子手帳と医療履歴をセットで



8. 妊婦：これまでの検査履歴をスムーズに確認



9. 高齢者の見守り：離れて暮らす親の歩数を確認



日々の暮らしと「健やかさ」

3. 健康診断：去年のデータと
スマホで比較



4. 引越し：新しい街でも
「医療の継続性」を



5. 介護：医療と介護のチームプレー



7. 生活習慣：歩数ランキングで楽しく続く

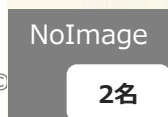


住民と企業の対話の場を定期的に設け、ウェルビーイングフェスタで成果発表

参加された住民の声

- ・自分の地元に企業が集まり、活気づくことにワクワクする（住民）
- ・自分のまちを自分たちで住みやすくできることはうれしい（住民）
- ・自分は毎月の会に参加しており、11月のフェスタには家族を連れていきたい（住民）
- ・毎月の各回で話して、この地域に住む方々の熱量・期待を再認識した（事業者）

住民座談会 参加規模増加の様子



11/21(土)【予定】
ウェルビーイングフェスタ
来場者目安：2500人

■ 今年の前年までのフェスタを下敷きに“住民企画”も加え、さらに住民主体イベントにする予定

▼ご参考：前年度コンテンツ

- ・ワークショップ
- ・実証実験
- ・ブース展示
- ・あおぞらウェルビーイング
- ・カフェテリアパフォーマンス

▼今年度追加企画案

- ・自分のデータから考える健康
- ・データ主体性のまち



ボランティア清掃



入居している企業の従業員約200名がボランティアとして参加し、アイパーク敷地周辺及び近隣道路の清掃を実施しました。実施日:2025年11月12日、2026年5月13日

企業名
Axcelead Drug Discovery Partners株式会社
Cardurion Pharmaceuticals 株式会社
Chordia Therapeutics株式会社
アイパーク
あすか製薬株式会社
エリクサジェン・サイエンティフィック・ジャパン株式会社
オリヅルセピューティクス株式会社
キリンホールディングス株式会社
株式会社 日立プラントサービス
株式会社HIROTSUバイオサイエンス
株式会社ティー・エヌ・テクノス
株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ
株式会社東和エンジニアリング
株式会社日立プラントサービス
久光製薬株式会社
三幸株式会社
社会貢献クラブ
湘南鎌倉総合病院
水ingAM株式会社
田辺三菱製薬株式会社
島津サイエンス東日本株式会社
日本精化株式会社
武田薬品工業株式会社
片山化学工業株式会社
村岡市民センター
村岡地区生活環境協議会





地域社会との取り組み

◆「地元のお店に行こう！」企画

地元商店街の情報をポータルやアイパーク内食堂前に掲載することで、地元商店街の活性化へ貢献しています。

掲載状況 15件

反響：飲食店から「アイパークからの来客増えてきました」とのお声をいただいています。



アイパーク食堂前掲示



居酒屋

ゆったり過ごせるアットホームな日本料理店。看板はマスターの目利きで仕入れた新鮮なお刺身。「マスターチャーパン」「ママの手作り餃子」など気になる創作料理もたくさん。



きっと、愛は見える。
RA SEA

写真スタジオ



レストラン (ステーキハウス)

藤沢駅前で11年営業しているカフェレストラン「Spica」の姉妹店。肉汁溢れるジューシーなハンバーグはもちろん、肉の旨みが口いっぱいに広がるステーキも最高に美味しいです。

アイパーク内のウェブポータル掲載



◆学生服・体操服回収BOX

2026年6月～8月（予定）まで、食堂前に学生服・体操服の回収BOXを設置しています。

卒業等で着用しなくなった学生服・体操服を回収し、服のリユースを通じて地域に貢献





湘南アイパークへのお問い合わせ窓口



電話窓口：0466-50-1830

ホームページのお問い合わせフォーム：<https://www2.shonan-ipark.com/contact.html>



1

iPark Shonan 響き合え、科学。

湘南アイパークについて 施設 取り組み 地域 ニュース アクセス

お問い合わせ

お問い合わせ

2

湘南アイパークへのお問い合わせ

地域の方、メディアの方、一般の方はこちらからお問い合わせください。

※入居・入会に関しては、入居・入会ページからお問い合わせください。
入会：[メンバーシップ入会](#) | [入居・入会](#) | [湘南ヘルスイノベーションパーク \(湘南アイパーク\)](#)
入居：[ラボ・オフィス入居](#) | [入居・入会](#) | [湘南ヘルスイノベーションパーク \(湘南アイパーク\)](#)

地域、その他に関するお問い合わせ

3

必須事項をご入力の上送信ボタンを押してください。

お名前 姓 名

フリガナ セイ メイ

メールアドレス *

お電話番号 *

お住まいの地域、所属など *

ご希望・お問い合わせ内容をご記入ください

お問い合わせ詳細

送信ボタンを忘れずに押してください

送信

